



KTCC NEWS

12号

2020年12月

日本語スピーチ

「とり肉について」

大阪府F社には、男女合わせて21名の実習生が在籍しています。定期訪問時の日本語スピーチでは、それぞれが事前に原稿を作成。組合サポートスタッフにはそのコピーが配布され、文法、漢字、送り仮名等の間違いをその都度指摘します。また、難しい単語については習得したかどうかを確認し、していないようであれば「せっかくだが出ない言葉覚えてほしい」ともつた「この日は14名の実習生がスピーチを行いました。休みの日の過ごし方、故郷の紹介、日本で好きな場所などテーマは様々。2019年7月に入国した2年目のリンさんは、とり肉について発表しました。

●日本語スピーチ
定期訪問時に開催。伝わりやすい日本語の習得や、個々の能力を把握し指導に役立てることが目的。

ちらっとのぞき見「S社実習生寮」

S社実習生寮の一室。ここでは3人が生活していて、掃除は平等に当番制です。いつもとても丁寧で、ガスコンロにいたっては新品かと思つたほど。このガスコンロ、昨年8月の引っ越しの際に、先輩のFさんが別の部屋から持ってきてくれたものです。ただ油污れがひどくとても汚かったため、組合からは買い替えを企業様をお願いしました。ところが彼らの反応は意外なもの。「使えるから要らない」と、自分たちできれいにして使うことにしました。寮にあった食

リンさんは、美味しく栄養たっぷりな肉が大好きです。体を鍛えているので、やわらかいモモ肉よりもさっぱりしたムネ肉が好み。スーパーへ行く度に必ず購入します。日本のとり肉をとっても気に入っています。リンさんですが、いちばん好きなのは、両親が育てているにわりの肉だそうです。「日本のとり肉は美味しいから大好き。それも両親が半年間大切に育てたものがいちばん。」食べ物好き嫌いの話かと思いきや、食を通じた親子間の愛情話で、なんだか温かい気持ちになりました。



器用洗剤を使って磨いた結果、10分分らずでガスコンロはピカピカになりました。

全ての実習生に対し組合では、寮全体をきちんと掃除し清潔を保つよう指導しています。彼らはそれぞれのお手本で、3人の中でも特にキレイ好きなのが6期生のタンさん。ベトナムにいた頃から、掃除をしてキレイにすることが好きでした。キレイにすると気持ちが良いなり、反対に帰った時に部屋が汚いと、疲れて気持ちが落ち込むそうです。健康に良い、ストレス解消、集中しやすい環境になるなど、掃除のメリットは様々。片付けることによって探し物が減り、無駄

スタッフの声

キン (カスタマーサポート)



私はミャンマーのヤンゴン外国語大学にて、日本語を専攻しました。在学中に日本語スピーチコンテストに挑戦。ただ日本語が話せればよいという単純なものではなく、日本に関する知識や即興での作文能力を問われるものでした。当時は日本語能力試験N3を目標に勉強していた時期。コンテストの課題をとて難しく感じましたが、無事入賞することができました。その副賞として頂いたのが、私にとっては初めてとなる日本への旅行でした。この旅行がきっかけとなり、卒業後2018年に再来日。現在は組合本部にて、実習生と企業様のサポートをしています。

な作業も無くなります。丁寧な見習って、実習生のみならず私たち組合スタッフも、整理・整頓・清潔を心がけたいと思います。



組合では朝礼時に、グループに分かれてディスカッションを行います。ある質問に対して自分の意見を発表した後、それに対してまは仲間がフィードバック。さらに司会役がそれらの意見をまとめます。その日は私が初めて司会を担当することになりました。皆の意見を確実に聞き取り、話者が何を伝えたいのかを理解し、簡潔にまとめる。いつも日本人スタッフの誰かがやってくれていたその役目はとても難しく、自己評価では40点の出来。話をまとめる能力が求められる、外国人の私たちにとっては日本語のスキルアップにつながるため、その後は積極的に務めるようにしました。うまくまとめられない日もありますが、自己評価は80点まで上がりました。

日本語を必死に学んだ学生時代。しかし学びは継続していかなくてはなりません。実習生たちに勧められている日本語ユーチューブやテレビを、私自身も積極的に視聴するようにしています。また、実習生が定期訪問時に日本語スピーチを頑張ると同じように、私は朝礼の司会を通じてさらに上を目指していききたいと思っています。

「ウェブ会議」

最近では企業等への訪問を極力控え、可能な限り電話にて対応するようにしています。この日は企業の担当者M様とサポートに関する詳細な打ち合わせが必要になり、顔を見ながら話ができるウェブ会議を使うことを提案しました。「メンバー」として参加したことはあるものの「管理者」の経験はない私と、ウェブ会議をやったことがないM様。慣れない作業の中で「仮想会議室」をいくつも作ってしまい迷惑をおかけしたものの、いざ会議が始まると大きなトラブルはなし。お互いの表情がわかるうえに上司も参加して一緒に話ができるということ、M様はとても安心されていました。

新しい生活様式の中で急速に浸透したウェブ会議ですが、お互いの表情が分かることで、電話では伝わらない細かなニュアンスもすっかりと伝えることができました。このような状況でなければ、「ウェブは難しい」と思っている私がいまこなすことはなかったかもしれません。コロナ禍でも、いやいやコロナ禍だからこそ、でしょうか。禍転じて福と為すことができた自分に、少しだけ自信が持てました。

トラブル事例 「自転車の防犯登録」



実習生Aさんは会社から帰る途中で警察官に呼び止められ、乗っていた自転車の所有者(防犯登録者)について質問されました。会社から借りている自転車なので会社名を伝えましたが、照会結果は該当なし。しばらく考えた後ふと思いの出し、既に帰国している先輩実習生の名前を伝えたとこ照会が合致、事なきを得ました。

実習生の多くは、会社から貸与された自転車もしくは先輩から譲り受けた自転車を使っています。

先輩を思い出したことで今回は不問となりましたが、それぞれの自転車の防犯登録者を確認し、本人たちに把握をさせるよう受け入れ企業様にお願ひしました。

なお登録者を変更するには、元の持ち主の登録をいったん抹消しなければなりません。本人でなければ申請を受け付けてもらえないケースもありますので、個人所有の自転車を譲り受けた際には、持ち主が帰国する前に警察署等で抹消手続きをする必要があります。譲り受けた人が申請できる場合でも当初の自転車防犯登録カードが必要ですので、自転車本体と併せて必ず受け取りましょう。

Kansai Technical Cooperation Center
協同組合関西技術協力センター
一般監理団体/登録支援機関



～ 世界の人々に日本を好きになってもらう ～

協同組合関西技術協力センターは、2002年に設立された外国人技能実習制度における受け入れ監理団体です。日本語教育、人間力向上教育、各種サポートは、受け入れ企業様にも好評を頂いております。「外国人技能実習制度を通し日本企業と諸外国の架け橋になりたい」「日本での経験により成長した若者を世界中に増やしたい」そのような想いで日々活動しております。「何の知識もないけれど・・・」「実習生と直接話してみたい」等々、お気軽にお問い合わせください。

発行・お問い合わせ 大阪本部 広報課 TEL:06-6333-2373 (平日9時～18時)

大阪本部 〒561-0832 大阪府豊中市庄内西町1丁目3番15号
名古屋事務所 〒453-0013 愛知県名古屋市中村区亀島2-14-10 フジオビルディング4F
広島事務所 〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-8-1 大手町中央ビル10F